

徳島ならではの「学び直しの拠点」

～徳島県立しらすさぎ中学校～



令和4年7月26日
徳島県教育委員会

1 「徳島県立しらすぎ中学校」の紹介



夕方から、校章・校名が
LEDで光ります



令和3年4月開校

全国初の「県立夜間中学」「単独校」

徳島県で暮らす生徒さんのために
「徳島ならではの」の学びを提供したい！

さまざま理由から、義務教育段階において
十分な学びを経験できなかった生徒さんが
誇りをもって通える夜間中学にしたい！

1 「徳島県立しらすぎ中学校」の紹介

<開校後の生徒数の推移>

	令和3年4月（開校時）	令和4年3月末	令和4年5月1日時点
在籍数	34名	37名	51名

<年代別>

年代	人数
80歳代	5名
70歳代	4名
60歳代	8名
50歳代	5名
40歳代	6名
30歳代	7名
20歳代	7名
10歳代	9名

<市町村別>

市町村	人数	市町村	人数
徳島市	33名	勝浦町	1名
鳴門市	1名	北島町	1名
小松島市	2名	藍住町	1名
阿南市	3名	板野町	3名
吉野川市	2名	上板町	1名
美馬市	2名	松茂町	1名

<国籍別>

国籍	人数
日本	34名
中国	6名
フィリピン	7名
韓国	1名
タイ	1名
インドネシア	1名
ベトナム	1名

1 「徳島県立しらさぎ中学校」の紹介

「徳島ならではの」

<学年・学級別>

学年	1 学年	2 学年	3 学年
在籍数	1 8 名	1 8 名	1 5 名

<コース別>

コース	ベーシック 1	ベーシック 2	チャレンジ 1	チャレンジ 2	チャレンジ 3
人数	7 名	1 2 名	1 4 名	1 0 名	8 名

日本語指導の授業を多く設定
(全教科実施)

※音楽・美術・家庭・道徳
保健体育・総合的な学習の時間
学校行事など(全校で実施)

個々のニーズや学力に応じた指導
(少人数学習、個別指導、補充学習)

生活に密着した教育の充実
(「消費者教育」「防災教育」など)

● **あわ文化・伝統**
を体系的に学習

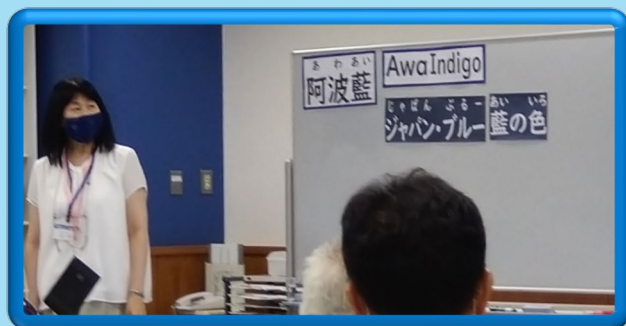
● **「遊山箱づくり」**
「藍染め」等の体験

● 遠足で
「歩き遍路」体験

1 「徳島県立しらすぎ中学校」の紹介

「徳島ならではの」

「藍染め」体験



「歩き遍路」体験



1 「徳島県立しらさぎ中学校」の紹介

「徳島ならではの」

<校訓> 友愛・協調・挑戦

仲間とともに夢や目標を語り合い
夢や目標に向かって向上心をもって
新しいことにチャレンジして欲しい

- 徳島県出身
アンジェラ・アキ氏 作詞作曲
- 徳島県立名西高等学校（芸術科）との連携
「校章」・・・デザイン（美術）
「校訓」「校歌」・・・浄書（書道）
「校歌」・・・録音（音楽）

徳島県出身 アンジェラ・アキ氏 作詞作曲

徳島県立しらさぎ中学校校歌 しらさぎ 作詞・作曲 アンジェラ・アキ

(一番)
明け方そっと浮き上がる
眉山のしなやかな輪郭
大地をぐっと踏みしめて
藍色の空を見上げよう

ふるさと徳島

恵みの山から生き抜く力をもらい
希望の羽を広げ
明日へ飛び立つしらさぎ

(二番)
空から降った雨水が
田畑を潤し育んで
命となって流れ込む
我らの母なる吉野川

ふるさと徳島

恵みの川には栄光の夢が
映る
輝く羽を広げ
未来を描くしらさぎ

今舞い上がれ しらさぎ



徳島県立名西高校
2年生（作成時）
福岡怜奈さん
デザインの校章

1 「徳島県立しらさぎ中学校」の紹介

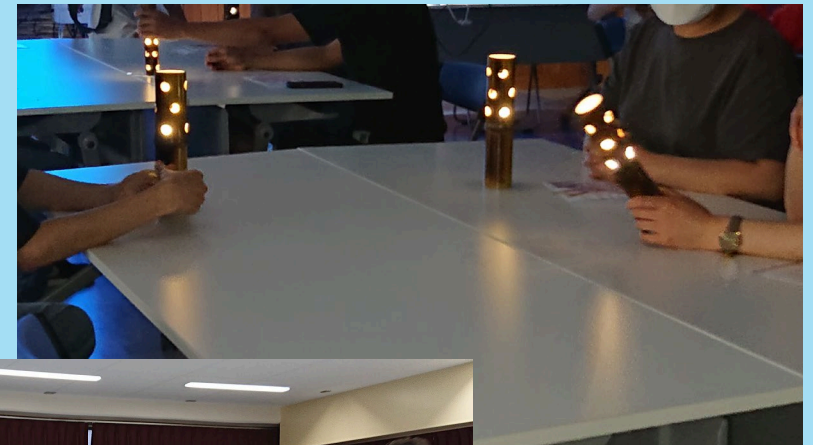
「徳島ならではの」

連携の推進（地域に根ざした学校を目指して）

- ・徳島中央高校や県内定時制高校、近隣学校との**学校間連携**の促進
- ・学校行事などを通じた**地域交流**の促進

阿南光高等学校生との交流
「ぽてっとライト」制作

学びの切磋琢磨を促進



徳島中央高等学校生
との交流



1 「徳島県立しらさぎ中学校」の紹介

生徒さんが主役、安心して学ぶことができる
しらさぎ中学校をめざして

＜教職員（令和4年5月1日時点）＞

校長（兼任）	1名
教頭	1名
指導教諭	1名
教諭	8名
非常勤講師	3名
養護教諭	1名
事務担当（兼任）	10名



2 設置に向けて（「県立」夜間中学の設置）

- H27年度 中学校夜間学級調査研究事業【文部科学省事業】
「中学校夜間学級協議会」設置（市町村教委・中学校長会・県教委）「ニーズ調査」を実施

ニーズ調査の回収（約370名）

- ・不登校経験者 ⇒ 120名
- ・外国籍の者 ⇒ 25名
- ・義務教育未修了者 ⇒ 17名

ニーズの
確認

<参考：徳島県の状況>

- ・義務教育未修了者 1,425名 《H22年国勢調査》
- ・中学校不登校の者 641名 《H30年度》
- ・外国人労働者 4,389名 《H30年度》

教育の機会を確保するため**夜間中学**の設置が**必要**

- 「中学校夜間学級協議会」で

本県の実情にあった夜間中学にするために、作業部会を『市町村立』と『県立』で設置して検討。

県立での夜間中学設置をめざす

- H31年3月 夜間中学の設置に向けた**基本方針策定**

- ①県が主体となり、**全国初**となる**県立夜間中学を設置**する
- ②2021年4月を目途に開校する
- ③「徳島県立徳島中央高等学校」に併設する

学校全体を
「学び直しの拠点」へ

2 設置に向けて（設置・充実に向けた国の事業の活用）

<委託調査>

年度	委託確定額	事業名
平成27年度	564,677円	平成27年度「中学校夜間学級の充実改善等への取組事業」
平成28年度	590,488円	平成27年度補正予算委託事業「中学校夜間学級の設置促進事業」
平成30年度	594,238円	平成30年度「夜間中学の設置促進・充実事業」
令和元年度	1,834,067円	平成31年度「夜間中学の設置促進・充実事業」

<補助金>

年度	全体	うち補助1/3	事業名
令和2年度	1,266,884円	422,000円	令和2年度教育支援体制整備事業費補助金（夜間中学の設置促進・充実事業）
令和3年度	1,067,341円	320,000円	令和3年度教育支援体制整備事業費補助金（夜間中学の設置促進・充実事業）
令和4年度 （予算）	2,499,751円	833,000円	令和4年度教育支援体制整備事業費補助金（夜間中学の設置促進・充実事業）

ニーズ調査

協議会等
運営

県外視察

研修用
資料

開校準備

シンポジウム
説明会の開催

広報活動

2 設置に向けて（「学び直し」「新たな学び」の拠点）

通学の利便性

JR佐古駅から1.5km
徒歩約20分

多様な学びに
対応する
教育環境の整備



徳島県立徳島中央高等学校敷地内
(定時制：夜間部・昼間部 通信制)

定時制・通信制の
学びのノウハウ活用

リタイアインフラ
(産業教育実習棟)
の有効活用

工期短縮

経費縮減

■徳島中央高校産業教育実習棟改修工事

構造：鉄筋コンクリート2階建て
規模：延べ床面積 1,180㎡

快適学習環境
多機能付加

- ・内外装リニューアル
普通教室, 技術美術室, 保健室, 生徒相談室
進路相談室, 多目的ルーム ほか
- ・トイレのバリアフリー化

■体育館冷暖房整備

- ・災害時の避難所機能

■教室関連備品等整備

- ・1人1台端末, 電子黒板
Wi-Fi環境整備

GIGAスクール
構想

■徳島中央高校との連携・交流

- ・生徒会活動や学校行事での連携・交流

併設の特性を生かした
学校間連携

2 設置に向けて（「学び直し」「新たな学び」の拠点）

【令和2年度 決算額】

< 合計 >

約 2億6百万円

< 工事請負費 >

約 4分の3

< 備品費等 >

約 4分の1

2 設置に向けて (「学び直し」「新たな学び」の拠点)



<会議室>



<相談室>



<美術・技術室>



<保健室>



<多目的ルーム>



<教室>

3 広報・周知について（開校前年度）

ニーズのある
方々に情報を

○入学説明会・相談会の開催（概要説明・生徒募集説明・授業体験）

美馬市会場（美馬市地域交流センター ミライズ）

8月7日（金）18時から 参加者5名（うち教育関係者2名）
視察 高知県教育委員会（2名）
マスコミ 徳島新聞

徳島市会場（JA会館）

8月9日（日）13時から 参加者25名
（うち日本語指導・教育関係者10名）
マスコミ NHK（徳島・高松）徳島新聞

阿南市会場（ひまわり会館）

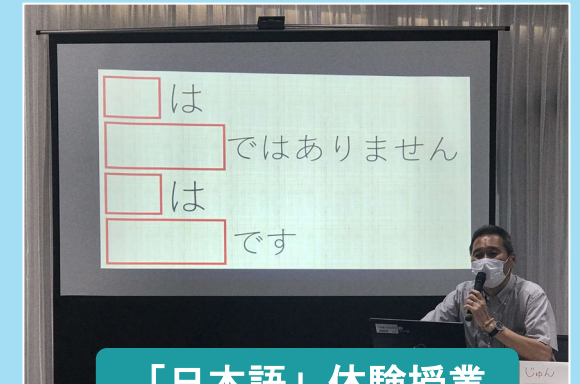
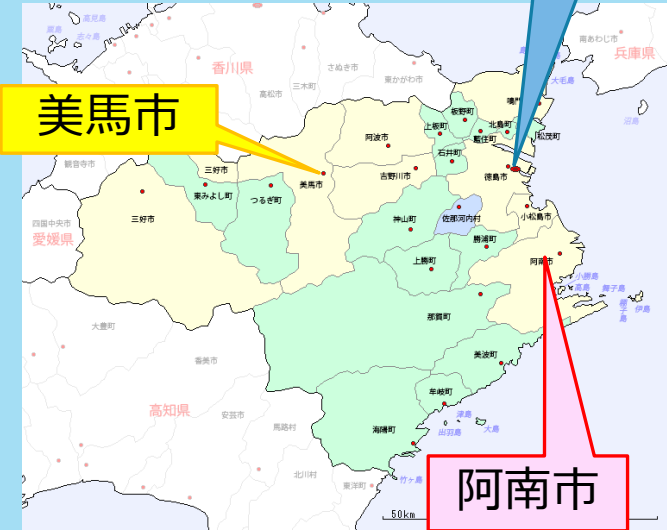
12月13日（日）13時から 参加者11名
（うち国際交流協会・教育関係者5名）
マスコミ 四国放送 毎日新聞



「英語」体験授業

令和3年度も実施
（吉野川市・徳島市・阿南市）

令和4年度も実施予定
（鳴門市・「しらさぎ中」昼・夜）



「日本語」体験授業

3 広報・周知について（開校前年度）

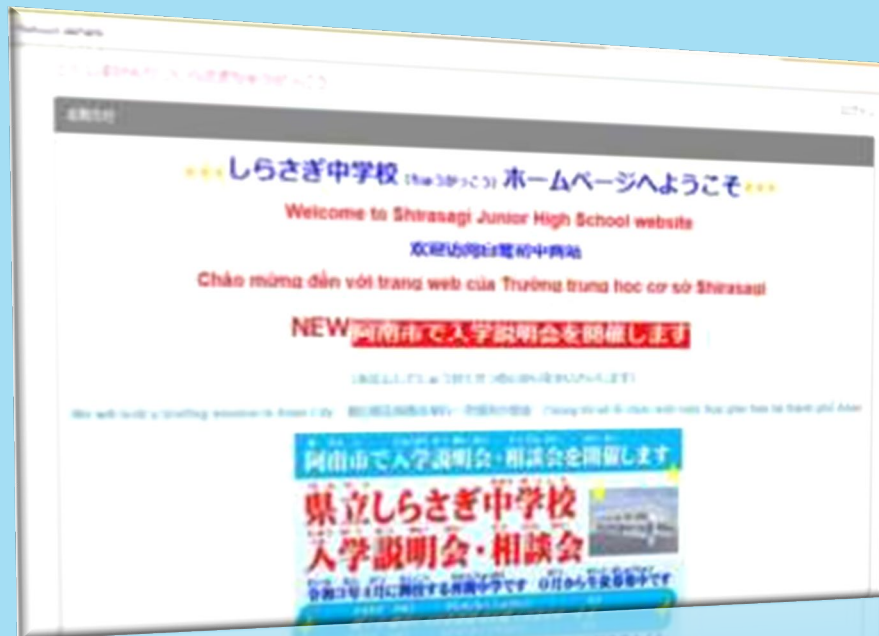
ニーズのある
方々に情報を

○ホームページを開設

開設日 令和2年6月1日

内 容 説明会等の行事の案内・生徒募集案内
各種チラシや申請用紙のダウンロードが可能
ブログで最新の取組などを発信

※日本語（ひらがな）・英語・中国語・ベトナム語の4か国語で表記



<しらすぎ中学校HP>



3 広報・周知について（開校前年度）

ニーズのある
方々に情報を

○県広報誌「OURとくしま」での広報

（8月号） 「県立しらすぎ中学校生徒募集について」掲載

○県教育委員会広報誌「ふれあいひろば」での広報

（7月号） 「県立しらすぎ中学校入学説明会・相談会開催」掲載

（10月号） 「県立しらすぎ中学校生徒募集について」掲載

（2月号） 「県立しらすぎ中学校開校」掲載

○県新聞広告での広報

9月4日 朝刊（徳島新聞・朝日新聞・毎日新聞・読売新聞・産経新聞）

マスコミへの積極的な情報提供

3 広報・周知について（開校前年度）

ニーズのある
方々に情報を

●○保護司・民生・児童委員への広報○●

直接説明	1 2月	1日	(小松島市地区会長会)
	1 2月	4日	(徳島市地区会長会)
	1 2月	8日	(北島町定例会)
	1 2月	9日	(吉野川市鴨島地区定例会)
	1 2月	9日	(藍住町定例会)
	1 2月	11日	(吉野川市川島地区定例会)
	1 2月	11日	(松茂町定例会)
	1 2月	14日	(吉野川市美郷地区定例会)
	1 2月	14日	(阿波市役員会)
	1 2月	15日	(吉野川市山川地区定例会)
	1 2月	22日	(板野町定例会)
	1月	24日	(神山町研修会)
	1月	26日	(上板町定例会)
	2月	9日	(上勝町定例会)

●○資料配布依頼○●

徳島保護観察所	(1 1月27日)
鳴門市	(1 1月27日)
佐那河内村	(1 1月30日)
石井町	(1 1月30日)
阿南市	(1 2月 4日)
勝浦町	(1 2月16日)
美馬市	(1 2月21日)

地域の方に寄り添う方に
協力依頼

3 広報・周知について（開校前年度）

ニーズのある
方々に情報を

○老人クラブ連合会での広報

1 1月5日 徳島市老人クラブ連合会役員会で説明・協力依頼

○徳島県精神保健福祉センターでの広報

1 1月9日 県精神保健福祉センター（きのぼり）担当者への説明・協力依頼
（ひきこもり支援）

○徳島県人権教育研究協議会への広報

1 2月18日 事務局訪問 協力依頼

1 月20日 県人権教育研究協議会 市町村人推協事務担当者会で説明・協力依頼

○夜間中学広報用チラシ・広報用マスク作成

チラシ（10,000枚）・マスク（1,000枚）配布

3月14日 イオンモール徳島にてPRイベント開催



4 これから



徳島ならではの「学び直しの拠点」として
夜間中学の充実に取り組んでいきます！

